



蒲生小だより

令和7年度1月号

雲をよぶ 日本一の楠のもと

明るく 強く 正しく 清く

鹿児島県姶良市立蒲生小学校

鹿児島県姶良市蒲生町上久徳2252

TEL 0995-52-0009

箱根駅伝回想

私は、毎年、年末から続くテレビでのスポーツ観戦が、日常となっています。中でも箱根駅伝が大好きです。

大学によって指導者の考えも様々で、レースにサングラスをかけて走るランナーがいますが、ある大学の指導者は、「陸上は地味なスポーツ、サングラスをかけて走ることで、少しでもカッコイイと思ってくれるのなら、それもアリかな。」と語っています。一方、「努力して勝ち取った箱根を走る姿を、郷里の家族や指導者、友だちに堂々と見せてほしい。」との理由から、サングラス禁止にしている指導者もいます。



また、前年箱根駅伝19位の学校が、翌年優勝したことがあります。当時は「予選会からの下克上」として、報道されました。改めたのが、選手寮での生活指導。

① 12時頃まで起きている選手が多かった。消灯時刻を10時30分に徹底。

② 練習開始前に、グラウンドの草取り10分間を実施。

③ 出された食事の完食（残さない）。

もちろんこればかりではないでしょうが、良い結果の裏には、基本的生活習慣が大切だということが、わかります。

学生スポーツなので、基本は人間形成でしょう。2023年1月4日付の南日本新聞に、当時優勝した駒澤大学の監督である大八木弘明さん（現総監督）の記事が掲載されていました。一部を紹介します。

ただ、箱根では09年～20年の間に勝つことができず、指導法を見直した。積極的にコミュニケーションを取って選手との距離感を縮めた。練習法も決めつけず、複数パターンを提示し、自主性を促した。海外のトレーニングにも耳を傾け、最善を模索した。

また、國學院大学の指導者である前田康弘さんを紹介した記事には、以下の内容が書かれていました。

今の学生は、自分のやり方を選べないだけでなく、選択を他人任せにしてしまうことも多い。例えば指揮官が言ったことをやったが結果が出ないと、出なかった要因について考えるのではなく、『どうしたらいいんですか？』と答えを求めてくる。そうならないように前田監督は、こう選手に問いかける。

「まずは自分を知り、自分で選択してみようよ。」

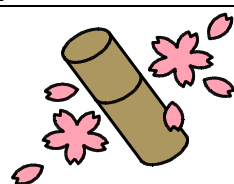
選手に覚悟と責任を持たせないと逃げてしまう。それが「弱いチームの典型」とであると前田監督は見ているのだ。

教育の現場でも、「不易と流行」という言葉があります。大八木さんの同記事に「情熱や愛情は変わらない。監督車からハッパを掛ける場面は箱根路の風物詩。」との文面が。時代は変わっても、生徒に対する愛情は変えないまま、現代の子どもたちに合った指導法のみを変えていったのです。

以前とは大きく変わった環境の中に置かれている現代の子どもたち、学校での指導法も、自分が受けていた昭和、教師として奮闘した平成のままで、良いわけがありません。これまでも言われてきたことですが、指示待ちでなく、子どもたちの「自主性」も育てることが、これからはより重要になってくる気がします。学生たちの熱走に、力をもらった箱根駅伝でした。 校長 馬場修身

※引用文献：「THE ANSWER 2021.12.21」

2月行事予定			3月行事予定		
3	火	第2回スクールゾーン対策委員会	4	水	あいあい号
		家庭学習強調週間（～13日）	13	金	卒業式予行
4	水	学校保健委員会、あいあい号	18	水	卒業式準備
5	木	P T A 理事会	24	火	第79回卒業式
14	土	土曜授業、10歳を祝う会（4年）、郷土料理学習（5年）	25	水	修了式、離任式
17	火	学校評議員・関係者評価委員会	26	木	春季休業（～4/7）
25	水	6年生を送る会	4/8	水	始業式 → これまでとは違います。
26	木	学級PTA、PTA総会、家庭教育学級閉鎖式、6年生制服販売	4/9	木	入学式 → よろしくお祈りします。



※ 行事は、現時点での予定です。あらかじめ御了承ください。

学校教育に関する保護者アンケート結果

12月に実施しました保護者アンケートにつきまして、御多用中にも関わらず御回答いただき、誠にありがとうございました。結果は下表のとおり、A「よく当てはまる」を4、B「だいたい当てはまる」を3、C「あまり当てはまらない」を2、D「まったく当てはまらない」を1と点数化して平均値を出しました。昨年度と比較して、全体としてポイントが微増しています。項目では、学力向上や家庭学習、生活リズム等の課題が見られます。今後、家庭学習も含めた学力向上について取り組み、生活リズムなどの生活面についても改善を図っていきます。今回、いただいた貴重な御意見を参考に、教育活動の工夫・改善を図っていきます。今後とも御理解と御協力をお願いします。

学校教育全般について	A	B	C	D	R 7	R 6
① 学校は、教育方針や教育活動等を分かりやすく伝えている。	16	48	3	0	3.19	3.16
② 学校は、保護者の願いや期待に応えようと努力している。	19	44	4	0	3.22	3.15
③ 学校は、地域の自然や歴史等を生かした特色ある教育活動を行っている。	25	40	2	0	3.34	3.37
④ 学校は、学力向上に積極的に取り組んでいる。	17	41	8	1	3.10	3.04
⑤ 学校は、保護者からの連絡・相談に適切に応じている。	31	33	3	0	3.42	3.36
⑥ 学校は、子供たちの問題行動を見逃さずに適切に指導している。	18	42	6	1	3.15	2.87
保護者自身について	A	B	C	D	R 7	R 6
① 学校だよりや学級だより、連絡文等はよく読んでいます。	41	25	1	0	3.60	3.41
② 授業参観には積極的に参加しています。	49	16	2	0	3.70	3.59
③ 子供のノートやプリント、テスト結果等はよく見ている。	31	31	4	1	3.37	3.17
④ 家庭学習において「学年×15分+10分」を意識して家庭学習をさせている。	5	26	31	5	2.46	2.57
⑤ あいさつや言葉遣いなど、しつけに取り組んでいる。	35	30	2	0	3.49	3.37
⑥ お子さんは、ルールやマナーを守ることを意識しているか。	30	31	6	0	3.36	
⑦ お子さんは、支えてくれる周りの方に感謝しているか。	30	30	7	0	3.34	
⑧ お子さんは、ふるさとが好きか。	29	31	7	0	3.33	
⑨ お子さんは、ふるさとのために何かをしたいと考えているか。	7	27	30	3	2.57	
子供について	A	B	C	D	R 7	R 6
① 学校に行くのを楽しみにしており、喜んで登校している。	27	30	10	0	3.25	3.34
② 「早寝・早起き・朝ご飯」など、生活リズムが整っている。	28	27	12	0	3.24	3.31
③ 学力が身に付いている。	18	36	12	1	3.06	3.14
④ 家庭で宿題や復習、予習などをする習慣が身に付いている。	14	31	21	1	2.87	2.85
⑤ 学校での出来事や友人のことなどをよく話してくれる。	30	32	4	1	3.36	3.33
⑥ 進んであいさつをすることができる。	26	33	6	2	3.24	3.26

1年生 昔遊びをしよう

1月10日（土）1年生の生活科で「昔遊びをしよう」を行いました。当日は、地域ボランティアの皆様の御協力をいただき、あやとりやめんこなど7種類の昔遊びを体験しました。子供たちは、昔の玩具に興味津々の様子でした。地域ボランティアの皆様、御協力ありがとうございました。



門松作り～令和8年スタート～

昨年の12月28日（日）、おやじの会の皆様が立派な門松を作成してくださいました。新年を迎えるにふさわしい門松が完成しました。令和8年、子供たちが一層飛躍する年であってほしいです。

早朝の寒い中、準備や作業に取り組んでくださいましたおやじの会や地域の皆様に厚く御礼申し上げます。



銅賞

ひなたぼこ光のシャワー目を開ける

五年組

銀賞

冬の朝はくもり雪のふり

三年組

金賞

息白し自分で作る雲つ

四年組

蒲生小学校 十二月の俳句

寄贈

12月16日（火）、蒲生高齢者クラブの皆様から雑巾の寄贈がありました。今後、教育活動等に活用させていただきます。ありがとうございました。